

Chapter 1 述語動詞と準動詞

英文中に出てくるすべての動詞は、動詞の働きだけをしている場合と、動詞の働き以外に名詞または形容詞または副詞の働きを兼ねている場合の必ずどちらかで、しかも両者は常にはっきりと区別できます。前者を述語動詞と言い、後者を準動詞と言います。たとえば次の文を見てください。

I know the man driving that car.
s v n a | v a n

私はあの車を運転している男を知っている。

(sは主語, vは動詞, nは名詞, aは形容詞を表します)

この文で使われている動詞はknowとdrivingです。knowが動詞の働きだけをしているのに対して、drivingは動詞の働きと同時に形容詞の働き（名詞を修飾する）もしてthe manを修飾しています。knowのように一人一役（動詞が動詞の働きだけをしている）の動詞を述語動詞といい、drivingのように一人二役（動詞が動詞の働きの他に名詞か形容詞か副詞のどれかの働きを兼ねている）の動詞を準動詞といいます。述語動詞には必ず動作や状態の主体を表す名詞（これを主語といい、Sと表示します）が付き、主語+述語動詞（S+V）を文といいます。knowの主語はIで、I know the manは文です。

それに対して、準動詞には原則として主語が付きません。したがって、準動詞は文を作れません。drivingには主語が付かず、driving that carは文ではありません。

He spent the evening reading a novel.
s v n ad | v n

彼は、小説を読みながら、その晩を過ごした。

(adは副詞を表します)

spentが述語動詞で、その主語はHeです。He spent the eveningは文です。readingは動詞の働きと同時に副詞の働き（動詞を修飾する）もしてspentを修飾しています。したがって、準動詞です。reading a novelは文ではありません。

He has many friends to help him.
s v a n a | v n

彼には、自分を助けてくれるたくさんの友達がいる。

1-1-1

hasが述語動詞で、その主語はHeです。to help (to helpの全体を1つの動詞として扱います) は動詞の働きと同時に形容詞の働きもしてfriendsを修飾しています。したがって、準動詞です。

She was kind enough to show me the way.

s v a ad ad | v n n

(直訳) 彼女は、私に道を教えるのに十分なほど親切だった。

(意訳) 彼女は親切にも私に道を教えてくれた。

wasは述語動詞で、主語はSheです。to showは副詞の働き（自分以外の副詞を修飾する）を兼ねていて、準動詞です。

A boy named John lived in a tiny cottage.

s a | v n v ad

(直訳) ジョンと名付けられた少年が小さな小屋に住んでいた。

(意訳) ジョンという名前の少年が小さな小屋に住んでいた。

namedは形容詞の働きを兼ねていて、準動詞です。livedは述語動詞で、主語はA boyです。

Written in haste, this letter has many mistakes.

ad | v ad a s v a n

急いで書かれたので、この手紙はたくさん間違いがある。

Writtenは副詞の働きを兼ねていて、準動詞です。hasは述語動詞で、主語はthis letterです。

He began learning English conversation.

s v n | v a n

(直訳) 彼は英語の会話を習うことを始めた。

(意訳) 彼は英会話を習い始めた。

beganが述語動詞で、learningが名詞の働きを兼ねる準動詞です。

The important thing is to have an opinion.

a s v n | v n

重要なことは意見を持つことです。

isが述語動詞で、to haveが名詞の働きを兼ねる準動詞です。

EXERCISE 1

問 下の英文中に出てくる述語動詞と準動詞をすべて抜き出し、述語動詞については主語を指摘し、準動詞については動詞以外にどんな品詞を兼ねているかを答えなさい。

1. He promised to find me a box containing jewels.
2. My wish is to rent a room facing the park.
3. The dog, seeing the stranger, began to bark.
4. Scolded by his mother, the child began to cry.

1. 彼は宝石が入った箱を私に見つけることを約束した。

He promised to find me a box containing jewels.
 s v n | v n n ← a | v n

2. 私の希望は公園に面した部屋を借りることです。

My wish is to rent a room facing the park.
 s v n | v n ← a | v n

3. その犬は、知らない人を見て、吠え始めた。

The dog, seeing the stranger, began to bark.
 n ad | v n v n | v

4. 母親に叱られて、その子供は泣き始めた。

Scolded by his mother, the child began to cry.
 ad | v ad s v n | v

述語動詞 promised (SはHe) / is (Sはwish) / began (Sはdog) / began (Sはchild)

準動詞 to find (名詞) / containing (形容詞) / to rent (名詞) / facing (形容詞) / seeing (副詞)
 / to bark (名詞) / Scolded (副詞) / to cry (名詞)

問 下の英文中に出てくる述語動詞と準動詞をすべて抜き出し、述語動詞については主語を指摘し、準動詞については動詞以外にどんな品詞を兼ねているかを答えなさい。

5. He wanted to avoid offending his wife.
6. I remember attending a party given by my aunt.
7. Science is the attempt to discover laws connecting facts with one another.
8. Attempting to translate one of his own books from French to English, he found it difficult.

5. 彼は妻の感情を害するのを避けたかった。

He wanted to avoid offending his wife.
 s v n | v n | v n

6. 私は叔母が開いたパーティーに出席したことを覚えている。

I remember attending a party given by my aunt.
 s v n | v n a | v ad

7. 科学とは、事実と事実を結び付ける法則を発見する試みである。

Science is the attempt to discover laws connecting facts with one
 s v n a | v n a | v n ad
another.

述語動詞 wanted (SはHe) / remember (SはI) / is (SはScience)

準動詞 to avoid (名詞) / offending (名詞) / attending (名詞) / given (形容詞) /
 to discover (形容詞) / connecting (形容詞)

問 下の英文中に出てくる述語動詞と準動詞をすべて抜き出し、述語動詞については主語を指摘し、準動詞については動詞以外にどんな品詞を兼ねているかを答えなさい。

8. Attempting to translate one of his own books from French to English,
he found it difficult.

8. 彼は、自分の本の一つをフランス語から英語に翻訳しようとしたが、難しいことがわかった。

Attempting to translate one of his own books from French to English,

ad | v n | v n a ad ad

he found it difficult.

s v n a

述語動詞 found (Sは he)

準動詞 Attempting (副詞) / to translate (名詞)